

第3回宇部SDGsパブリック・ディベート大会実施結果

- 1 日時：令和3年11月13日（土） 12：00～17：30
- 2 会場：宇部市総合福祉会館 4階 大ホール
- 3 出場校：慶進中学校、慶進高等学校、宇部フロンティア大学附属香川高等学校
宇部工業高等専門学校、山口大学
- 4 テーマ：2050年ゼロカーボンシティ宇部の実現に向けて
- 5 結果：優勝 山口大学
- 6 各校立論

○慶進中学校

市営バスとシェア自転車を対象に、全市民加入のサブスクリプションサービス（のるべえ-NORUBE）を実施し、マイカーの依存度を下げ、公共交通機関の利用率を上げる。先払いされた利用料を水素バス等の脱炭素車両の買い替え費に充てる。

○慶進高等学校

宇部市営量り売りコンビニ「ECOCHA」をシンボルとして、プラスチック容器の削減を展開する。

○宇部フロンティア大学附属香川高等学校

市内で廃棄される年間約1,800台の自転車をリサイクルしたシェアサイクルをアプリによる管理で便利に使えるよう提供する。

屋根置き太陽光発電の事業所、学校、全家庭への普及を後押しする。

○宇部工業高等専門学校

環境地域通貨「エコハ」のシステムを活用して、バイオマス製品の販売から回収の循環を促進する。

○山口大学

SNSの活用により市の環境政策の認知度を上げる。高校入試と環境教育の連携を図る。炭素回収技術を活用して製造するコンクリート（“エコ”コンクリート）建築を標準化する。